

## 第 3 章

# 气 象

## 1. 兵庫県南西部の気象

兵庫県南西部における平成30年度の気象経過は次のとおりであった。

春季の天気は周期的に変わったが、晴れた日が多く気温は高かった。梅雨期は雨の降った日が多く大雨になった日もあった。夏季は7月から8月は高気圧に覆われた日が多かったが、7月上旬の台風第7号、下旬の台風第12号、8月下旬の台風第20号などの影響で大荒れになった。秋季は9月上旬に台風第21号、下旬には台風第24号の影響を受けたが、秋季後半には次第に高気圧に覆われる日が多くなった。冬季は初めのうちは冬型気圧配置もあり、中頃には強まった日もあった。終盤には気圧の谷の影響を受ける日が多くなった。

4月は全般に高気圧に覆われた日が多く、平均気温は平年よりかなり高くなった。日照時間も平年より多く、降水量は平年並みであった。

5月は天気が周期的に変化し大雨の日もあったが、中旬を中心に晴れた日が多かった。降水量は平年より多く平均気温も高かった。日照時間は平年並みであった。

6月は梅雨前線や湿った空気の影響で雨の日が多く大雨の日もあったが、降水量は平年並みであった。日照時間や平均気温も平年並みであった。梅雨入りは6月5日頃であった。

7月は高気圧に覆われた日が多かったが、2個の台風や梅雨前線の影響で大荒れの日があった。平均気温は平年よりかなり高く、日照時間・降水量も平年よりかなり多かった。梅雨明けは7月9日頃であった。

8月は高気圧に覆われた日が多かったが、湿った空気や台風の影響を受けた日もあった。日照時間は多く、平均気温は平年よりかなり高かった。降水量は平年並みであった。

9月は前線や湿った空気及び2個の台風の影響で雨の日が多かった。降水量は平年よりかなり多く日照時間はかなり少なかった。平均気温は平年より低くなった。

10月は高気圧に覆われた日が多かったが、台風や前線、気圧の谷などで曇りや雨の日もあった。日照時間は平年よりかなり多く降水量は少なかった。平均気温は平年並みだった。

11月は中旬頃に曇りや雨の日があったが、高気圧に覆われ晴れた日が多かった。日照時間は平年並みだったが降水量は平年よりかなり少なく、平均気温は平年より高くなった。

12月は冬型気圧配置の日もあったが、気圧の谷や湿った空気の影響を受けた日が多かった。日照時間は平年よりかなり少なく降水量はかなり多かった。平均気温は平年並みだった。

1月は初めのうちは気圧の谷などの影響で曇りの日が多かったが、下旬には冬型気圧配置が強まった。日照時間は平年並み、降水量は少なく、平均気温は平年より高かった。

2月は気圧の谷や湿った空気などの影響で雨や曇り、雪の降った日もあったため日照時間は平年より少なく、平均気温は平年より高かった。降水量は平年並みであった。

3月は初めのうちは天気が周期的だったが、次第に曇りや雨の日が多くなった。平均気温は平年よりかなり高くなったが、日照時間は平年並み、降水量は平年より少なかった。

(資料提供：姫路エコテック㈱)

## 2. 赤穂の気象

平成30年度の市南部での気象測定結果は、表3-1-1に示すとおり、年間平均気温が16.4℃、最高気温が7月の37.5℃、最低気温が1月の-1.5℃で、前年度と比べ年間平均気温は0.8℃高く、最高気温は2.2℃高く、最低気温は4.0℃高い状況であった。年平均湿度は58%で前年度より2%低い状況であった。

また、年間降水量については1,307.5mmで前年度(1,320.0mm)と比べてほぼ同じ状況であった。(図3-1-1参照)

また、市南部と北部の状況を比較すると(表3-1-1参照)、年平均湿度は南部が58%、北部が78%、平均気温については年間を通して南部が高く、最高気温も南部が高い状況であった。最低気温は北部の方が低く、南部より1.5℃低い状況であった。

総雨量については南部が1,307.5mm、北部が1,439.0mmであり、北部の方が多い状況であった。

## 3. 風向風速の状況

本市は、三方が200m~400mの比較的標高は低い起伏の多い山地で囲まれ、南は海に面し、その海岸から背後山麓までわずか2km~4kmしかなく、市の中央部は千種川をはじめ中小河川が貫流している等の地形条件にあるため、市内各地点の風向は複雑な動態を示している。

年間の風配(表3-1-2風向特性等解析表及び図3-1-2年間風配図参照)を見ると、市役所は東北東方向、塩屋は北及び北北西方向、尾崎は北北西方向、天和は西及び西北西方向、高雄は北及び北北東方向、下水管理センターは北北東方向、有年は東北東及び南方向がそれぞれ卓越している。また、大津と坂越は地形の影響をかなり強く受け、大津では北西から南東へかけての谷あい位置しているため、四季を通じて北西方向の風が卓越しており、坂越では東側に位置する千種川とその兩岸の山地の影響を受け、年間を通じ東方向の風が卓越している状況である。

年間平均風速は、1.4~2.7m/secとなっている。(表3-1-3参照)各地点ともに季節的な変化はあまり認められず、静穏の出現頻度も0.6~11.4%となっている。

表 3—1—1 ① 気象測定結果（赤穂小学校）

（平成 30 年度）

項目	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	年間
温度	平均	15.0	18.7	22.5	28.1	28.8	23.5	18.3	12.9	8.0	5.4	6.5	9.3	平均 16.4
	最高	26.3	27.5	32.1	37.5	36.0	32.0	29.2	23.3	20.8	13.5	16.9	19.6	最高 37.5
	最低	3.3	7.6	13.6	21.5	17.1	13.7	8.4	1.9	-1.2	-1.5	-0.7	0.1	最低 -1.5
湿度	平均	57	60	61	62	58	68	57	55	58	51	54	53	平均 58
雨量	月間	62.0	147.5	135.5	358.5	37.5	332.5	45.5	1.0	66.5	19.0	38.0	64.0	合計 1,307.5

（注） 1. 雨量については総雨量を掲記  
2. 単位は温度(°C), 湿度(%), 雨量(mm)

表 3—1—1 ② 気象測定結果（有年中学校）

（平成 30 年度）

項目	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	年間
温度	平均	14.2	17.8	21.7	27.3	27.6	22.4	16.8	11.2	6.9	4.2	5.6	8.4	平均 15.4
	最高	24.3	27.9	30.2	36.4	34.7	30.2	29.0	22.3	20.3	13.5	15.6	20.0	最高 36.4
	最低	1.6	5.4	12.0	21.0	15.4	12.8	6.6	0.2	-2.5	-3.0	-2.2	-1.0	最低 -3.0
湿度	平均	73	76	82	82	78	87	81	79	80	74	74	72	平均 78
雨量	月間	71.5	142.0	158.0	405.0	58.0	312.0	84.5	1.5	79.0	18.0	45.0	64.5	合計 1,439.0

（注） 1. 雨量については総雨量を掲記  
2. 単位は温度(°C), 湿度(%), 雨量(mm)

図 3—1—1 年間平均気温・年間総雨量経年変化

（測定地点：～H16 下水管理センター H17～H27.8 消防本部 H27.9～赤穂小学校）

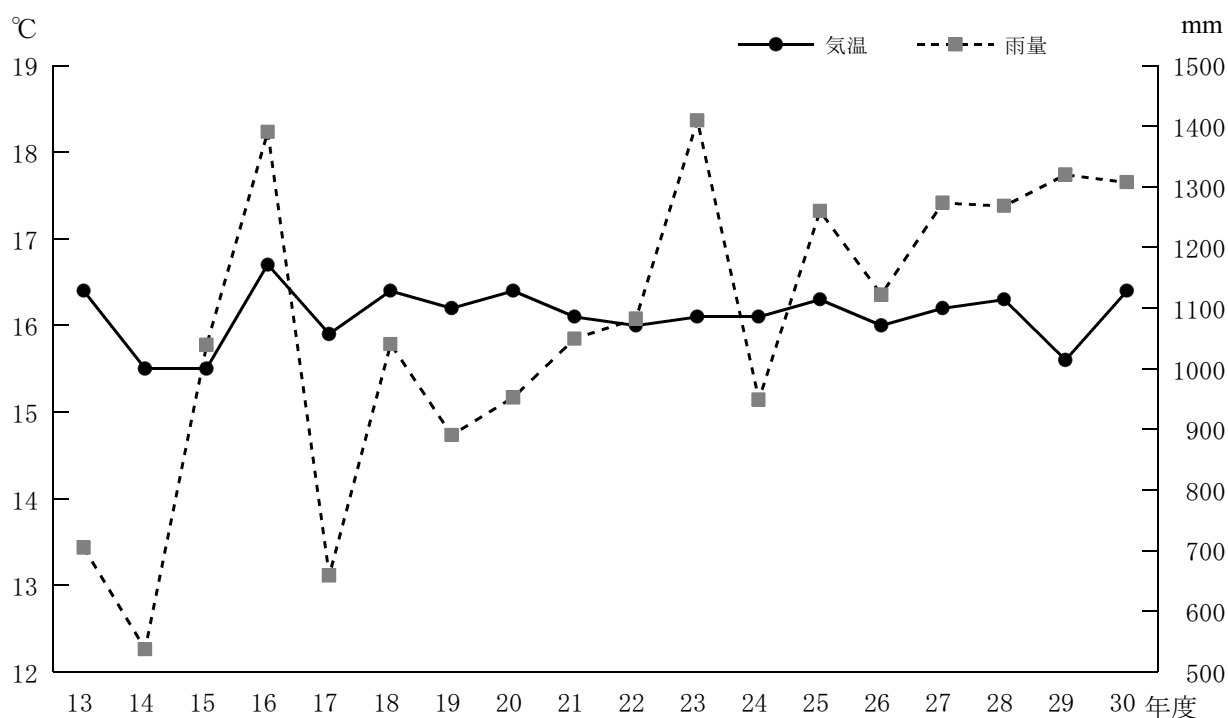


表 3 - 1 - 2 風向特性等解析表

(平成 30 年度)

解析項目	測定地点	市役所	塩屋監視局	尾崎監視局	天和監視局	坂越監視局
風 向 特 性		ENE 卓越	N, NNW 卓越	NNW 卓越	W, WNW 卓越	ENE, E 卓越
風 速 特 性 (m/sec)		1.0~1.9 卓越	1.0~1.9 卓越	1.0~1.9 卓越	1.0~1.9 卓越	1.0~1.9 2.0~2.9 卓越
年間平均風速 (m/sec)		2.4	1.9	2.1	1.9	2.1
静穏状態出現率 (%)		2.2	4.5	3.0	6.8	1.3
風向別平均風速特性		ENE 卓越	N 卓越	NNW 卓越	W 卓越	ENE 卓越
解析項目	測定地点	高雄監視局	大津監視局	有年監視局	下水管理センター	
風 向 特 性		N, NNE 卓越	NW 卓越	ENE, S やや卓越	NNE 卓越	
風 速 特 性 (m/sec)		0.4~0.9 1.0~1.9 卓越	1.0~1.9 卓越	0.4~0.9 1.0~1.9 卓越	1.0~1.9 2.0~2.9 卓越	
年間平均風速 (m/sec)		1.7	2.0	1.4	2.7	
静穏状態出現率 (%)		4.0	2.6	11.4	0.6	
風向別平均風速特性		N 卓越	NW 卓越	ENE, S やや卓越	NNE 卓越	

(注) 静穏とは、風速が0.3m/sec以下をいう。

表 3 - 1 - 3 年間平均風速

(平成 30 年度)(単位 : m / sec)

測定地点	市役所	塩屋監視局	尾崎監視局	天和監視局	坂越監視局
4月～6月	2.3	1.8	2.0	1.9	2.1
7月～9月	2.5	2.1	2.4	2.1	2.2
10月～12月	2.3	1.9	2.0	1.8	2.2
1月～3月	2.5	1.8	2.0	1.9	2.1
年間	2.4	1.9	2.1	1.9	2.1
測定地点	高雄監視局	大津監視局	有年監視局	下水管理センター	
4月～6月	1.7	1.9	1.5	2.5	
7月～9月	1.7	2.0	1.5	2.8	
10月～12月	1.5	2.1	1.3	2.7	
1月～3月	1.8	2.1	1.5	2.7	
年間	1.7	2.0	1.4	2.7	

表 3 - 1 - 4 風向別平均風速

(平成 30 年度)(単位 : m / sec)

測定地点 風向	N	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW
市 役 所	2.6	1.8	1.6	1.3	1.2	2.1	2.8	3.3	2.9	3.0	4.0	3.9	3.8	3.8	3.4	2.9
塩屋監視局	1.6	1.3	1.4	1.0	1.3	2.2	2.5	2.4	2.5	2.5	2.4	2.6	2.8	2.8	2.1	1.8
尾崎監視局	1.4	1.7	1.6	2.0	2.7	2.7	3.5	2.3	2.2	2.4	3.0	2.9	2.8	2.5	2.1	1.6
天和監視局	1.6	1.5	2.0	1.9	2.3	2.9	2.6	2.0	2.0	1.6	2.4	2.2	1.8	1.7	2.4	2.6
坂越監視局	1.9	2.1	2.0	1.9	2.0	1.9	1.8	1.5	2.2	2.8	3.1	2.7	1.9	1.6	1.4	1.5
高雄監視局	2.0	1.2	0.9	0.9	0.9	1.0	1.3	2.5	2.7	2.4	2.0	1.1	0.9	1.3	1.3	2.0
大津監視局	1.8	1.1	1.0	1.3	1.5	2.6	2.4	2.4	1.7	1.1	1.0	1.0	2.2	2.3	1.7	2.4
有年監視局	1.3	1.2	1.4	1.5	1.3	1.0	0.9	1.6	2.3	1.6	1.2	1.7	2.2	1.5	1.2	1.1
下水管理センター	1.9	2.0	2.1	1.8	2.1	2.2	3.3	3.2	2.8	3.2	4.4	4.5	3.5	2.8	3.0	2.9

図 3-1-2 年間風配図（平成30年度）

